



平成20年度、海上保安大学校・海上保安学校学生採用試験の日程が決定しました。各試験の詳細・資料請求(無料)につきましては、稚内海上保安部管理課(0162-22-0118)までお問合せ下さい。



流水初日の宗谷岬(2月25日撮影)

受付期間】 8月28日(木)~9月9日(火)
第1次試験】 11月1日(土)、2日(日)



海上保安大学校(広島県呉市)では、将来の海上保安庁の幹部となる職員として必要な学術及び技能の修得と、心身の錬成を行います。

本科4年の教育期間は全寮制ですごし、法律、海上保安行政に関する授業や逮捕術等の訓練を行い、2学年後期には、巡視船艇勤務時に担当する船務にかかる専攻分野(航海、機関、情報通信)のいずれかを専攻することになります。

本科を卒業すると、学士「海上保安」の学位が授与され、その後、専攻科(6ヶ月間)にすすみ、練習船での世界一周遠洋航海実習のほか、犯罪捜査、海難救助など、海上保安業務に直結した実務を学びます。
【海上保安大学校ホームページ】<http://www.jcga.ac.jp/>



海上保安学校(京都府舞鶴市)では、海上保安庁の一般職員として必要な知識及び技能の修得と心身の錬成を行い、実践的な授業で各分野のエキスパートを育てます。教育期間は課程ごとに1~2年です。

卒業後の業務に応じ4課程3コースが設けられ、船舶運航システム課程、航空課程、情報システム課程では、法律、海難救助、海上犯罪捜査などの授業のほか、逮捕術等の訓練を行います。海洋科学課程では、気象、天文等、水路業務に関する授業を行います。また、全課程で練習船での乗船実習を行い、巡視船の運用技能を身につけます。

教育期間中は、寮生活を通じ、職場において必要とされる規律、責任感、協調性、積極性を養います。卒業後は所定の実務経験の後、特修科に進むことにより将来幹部として活躍する道も開かれています。
【海上保安学校ホームページ】<http://www.kaiho.mlit.go.jp/school/>

海上保安学校学生採用試験(特別)

(船舶運航システム課程のみ)

受付期間】 4月1日(火)~4月8日(火)

第1次試験】 5月18日(日)

海上保安学校学生採用試験

受付期間】 7月22日(火)~8月5日(火)

第1次試験】 9月28日(日)

座礁船乗組員帰国

デルベント

本年1月1日利尻島沼浦の沿岸に座礁したDERBENT(602トン)の乗組員14名は座礁後も船内で生活を続けていましたが、2月4日に下船し巡視船れぶんにより稚内港へ移送され市内のホテルに滞在していました。乗組員のうちウクライナ人4名は2月14日、ロシア人10名は同19日に帰国の途につきました。ロシア人の帰国に際しては、巡視船れぶんが使われ、稚内港から北へ約40キロメートルの海域においてロシア国境警備庁警備艇への引き渡しを行ないました。



ロシア国境警備庁警備艇の搭載艇へ乗り移るD号乗組員